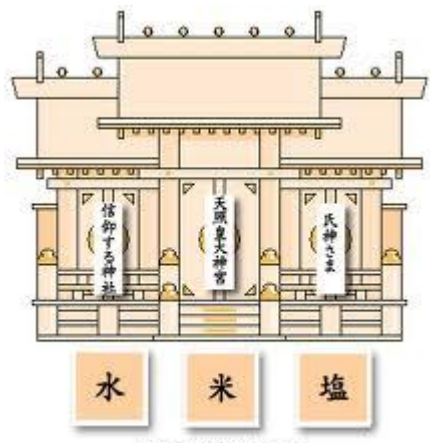


お正月にあわせて、
伊勢の神宮と
氏神様のお神札を
受けましょう

お正月は、氏神さまのご神徳に感謝する時であると同時に、故郷を離れて暮らしているお子さんやお孫さんの幸せをお祈りする時間でもあります。

みなさまもご承知の通り、日本の神祭りの中心である伊勢の神宮と氏神さまのお神札を家庭にお招きして、家族の幸せと家屋の安全をお祈りするのが神棚です。

各地区の総代、組長、または公民館において、新年のお神札の取りまとめをしております。あわせて、台所の神さまに感謝し、活力の基となる家庭の料理を取り仕切る奥さまの健康と火元の安全を祈願する竈祓いのお神札も、この時期に頒布しています。お正月の準備に、ぜひお受けください。



お供えのしかたの一例

※神棚の扉が一つの場合には、

①天照皇大神宮（前）

②氏神さま（中）

③信仰する神社（後ろ）

の順番で重ねます。

※神棚がない場合は、床の間、掃除した棚の上などにおまつりしてください。

※ターンの方などで、申込の方法がわからないという方は、隠岐神社までご連絡ください。

隠岐神社秋季祭斎行

去る十月十四日、多数の町民の参列のもと、秋季例祭を斎行いたしました。

神前には、町内より、真心こもるお供え物が奉納されました。厚く感謝申し上げます

また、後鳥羽天皇の御製（和歌）

我こそは新島守よ隠岐の海の荒き波風心して吹け

に、曲と振りを付けた、町の文化財である「承久楽（じょうきゆうがく）」が、新しい舞姫により奉納されました。

後鳥羽天皇も微笑ましくご覧になられたことでしょう。



後列
万代涼、宇野綾音、澤井詠華、沼田紗也加
前列
田中美里、飯古愛美、村尾美海、村尾和葉
(撮影・番家 勲さん)



回 覧

『隠岐神社社報』

第6号

隠岐神社の祭典、行事案内

12月・2月・3月の4日

月次祭、神札・守札御霊入の儀

1月1日 歳旦祭



発行者 隠岐神社社務所

〒684-0403

島根県隠岐郡海士町海士 電話 08514-2-0464

みのりの秋について

隠岐神社宮司 村尾 周

十一月、隠岐神社の新嘗祭（秋の収穫感謝祭）とともに、海士の自然の恵みに感謝する、食の感謝祭が催行されました。

洋の東西を問わず、みのりの秋は、すべての人が心待ちにする季節です。私も日本人は、お米を主食として生活していることから、神社・神道のお祭りは、稲作に深い関わりがあります。

初日を拝み、新しい一年のはじまりを祝うお正月。田植えの前に豊作・豊漁、諸産業の成功を祈る春祭り。田植えの後、適度な日照と雨を祈り、また病害虫の災いを除ける夏祭り。そして、無事に成長した黄金色の稲穂を刈り取り、自然の恵みと諸産業の無事に感謝する秋祭り。

島前では、例祭にもあたる夏のお祭りを盛大に執り行う神社が多いのですが、文部省唱歌「村祭り」の歌詞（下段参照）にもある通り、日本各地で秋祭りは盛大かつ楽しく行われています。

また、一年のお祭りの流れは、日本人の一生とも重なります。私



祝 平成22年度海士町成人式 8月15日 於 隠岐神社

どもは誰も、神さまのご縁と、ご加護を得て誕生。社会人となるまでには、七五三などに込められる両親の愛情の下、健康を第一としながら、必要な徳目、学業と心身の鍛錬を積みみます。そして、一人前になり社会で活躍する前には、成人式を行い、神さまのご加護と、両親やお世話になった方に感謝の意を示します。

海士町では、毎年八月十五日の成人式に際し、新成人一同が隠岐神社に参拝します。御祭神 後鳥羽天皇も、海士町の将来を担う若者をご覧になり、頼もしく思われたことでしょう。

村祭り

文部省唱歌

一 村の鎮守の 神様の

今日はめでたい 御祭日

ドンドンビヤラ ドンビヤラ

ドンドンビヤラ ドンビヤラ

朝から聞かせる 笛太鼓

二 年も豊年 満作で

村は総出の 大祭

ドンドンビヤラ ドンビヤラ

ドンドンビヤラ ドンビヤラ

夜まで賑う 宮の森

三 稔の秋に 神様の

めくみたたえる 村祭

ドンドンビヤラ ドンビヤラ

ドンドンビヤラ ドンビヤラ

聞いても心が 勇み立つ

※ちなみに、昭和十七年までは三番がことなっていましたので、左の通り紹介します。

一 治あごまる御代あよに

神様の

めくみ仰あおぐや 村祭

ドンドンビヤラ ドンビヤラ

ドンドンビヤラ ドンビヤラ

聞いても心が 勇み立つ

シリーズ 隠岐神社の由緒④

前回は、後鳥羽天皇の即位にふれました。今回は、天皇の祭祀と隠岐神社の祭祀について見てみましょう。

天皇の祭祀(おまつり)と 隠岐神社のお祭り

歴代の天皇さまは、国家の安泰と国民の幸せ、五穀豊穡を祈る祭祀を大切に受け継がれております。わずか四歳で皇位に就かれた後鳥羽天皇も、この祭祀を大切にされました。もちろん、平成の御代の天皇さまも、祭祀を第一にされております。これは、『日本書紀』に記載されている、今から二六七〇年前の第一代 神武天皇の即位から続けられているものです。

また、皇位と一体である三種の神器の一つ、八咫鏡(やたのかがみ)を御神体とする、伊勢の神宮のおまつりは、皇室の御祖神(みおやがみ)である天照大御神に、天皇さまのお祈りを届けるためのものです。

さらに、各地の神社のお祭りも、規模の大小はあることながら、氏子の幸せ、農林漁業、諸産業の発展を祈っています。隠岐神社のお祭りも、天皇さまの祭祀を拝し、その祈りに町民一同で応えることができるよう、執り行われているのです。

後鳥羽天皇さまについて、私ども海士町民が語る際、承久の乱や海士でのお暮らしぶりに焦点が当たります。ですが、その歴史の解説だけでよいのでしょうか。

私どもは、天皇さまと特別の関わりのある地に住んでおります。まずは、皇室について正しく理解するとともに、伊勢の神宮と氏神社を大切にすることが、後鳥羽天皇の御意志に添うことにもなるでしょう。

また、後鳥羽天皇が殊のほか力を注がれた、文化・伝統を継承することも忘れてはいけません。後鳥羽天皇の御製(和歌)を収めた『隠岐の後鳥羽院』(後鳥羽院顕彰会)も、ぜひご一読ください。

神社界の活動

皇室をうやまつ活動

平成十八年の秋篠宮 悠仁親王殿下の御誕生により、神社界をはじめ良識ある多くの国民が危惧していた、女系天皇の容認を含む皇室典範の見直し論議は、ひとまず下火になっています。

皇位は、第一代神武天皇の即位より、今上陛下に至るまで、例外なく男系により継承されています。隠岐神社の御祭神 後鳥羽天皇も、この流れの中にあります。

皇位の継承は、祭祀の継承でもあります。御祖先にあたる天照大御神をはじめとする神々、歴代天皇へのお祈りは不変であり、単なる法律上の問題ではありません。歴史も文化も違う諸外国の例を参考にするなどして、多数決で決してゆくことはおかしなことではないでしょうか。

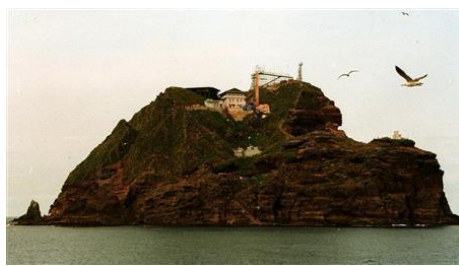


皇室
The Imperial Family
平成22年 秋 28号

秋篠宮・同妃両殿下ご結婚20年記念
特集「想い出のアルバム」

悠仁親王殿下 4歳のお誕生日

「日々のお暮らしとライフワーク」



竹島

(産経新聞HPより、平成10年撮影)
日本国内なのに、なぜか韓国軍のヘリポートや砲台が日本を監視している

日本を大切に活動

世界を見渡せば、あらゆる自由が保障されていない国、食べ物が不足し餓死や病気が絶えない国がたくさんあるのが現実です。しかし我が国は、毎日、食べ物に困ることなく、職業、学業、思想・言論なども他の人を害しない限り、自由に行うことができます。

これらは、国民の和を何よりも大切にしてきた国柄と、他国が圧力をかけてきた場合には国民一丸となって国土を守ってきた歴史があるからこそです。

しかし、九月の尖閣沖での中国漁船の不法侵入事件、十一月のロシア大統領の北方領土視察、更には韓国による竹島の不法占拠など、領土を脅かす事態は収まりません。先人が文化・伝統、そして国土を守ってきた歴史を伝えることも、神社の大切な役割といえます。

隠岐神社の活動

(平成二十二年八月～十一月)

- ◆ 八月四日、月次祭を斎行
- ◆ 八月十日、境港市の上道（あがりみち）にある、後鳥羽天皇ゆかりの「皇の松」（おうのみつ）保存会の夏祭りに、村尾禰宜と奉賛会の若林副会長が参列
- ◆ 八月十五日、隠岐神社外苑で盆踊り大会が開催
- ◆ 八月十九～二十一日、村尾禰宜が神社庁の神職階位検定講習会の講師を務める
- ◆ 八月二十日、隠岐の島町公民館主催のアドベンチャーキャンプに参集殿と講堂を提供
- ◆ 九月四日、月次祭を斎行
- ◆ 九月六日、海士中学校が境内で写生大会
- ◆ 九月十七日、中山恭子参議院議員が参拝
- ◆ 九月十七日、巡の輪主管の東京財団週末学校に参集殿を提供
- ◆ 九月二十三日、役員会を開催
- ◆ 九月二十八日、出雲市で開催された全国神社総代会全国大会に村尾宮司、村尾禰宜、奉賛会の若林副会長が出席
- ◆ 十月三日、大阪市内で開催された近畿後鳥羽会に村尾宮司が出席
- ◆ 十月四日、月次祭を斎行
- ◆ 十月五日、中国管区警察局長が参拝
- ◆ 十月八日、海士町商工会婦人部が境内清掃
- ◆ 十月十二日、隠岐海士ライオンズクラブが境内清掃
- ◆ 十月十三日、海士小学校が境内で写生大会
- ◆ 十月十四日、秋季例祭を斎行、承久楽の奉納、子供会連合会主催の第二十四回ちびっ子相撲大会が相撲場で開催
- ◆ 十月二十日、慶照保育園が境内に遠足
- ◆ 十月二十一～二十五日、(株)巡の環主催の「ラーニングジャーニーIN海士町」に講堂を提供、村尾禰宜が参加
- ◆ 十月二十三日、山谷えり子参議院議員が参拝
- ◆ 十月二十三日、隠岐の島町主催の「竹島領有権確立運動隠岐の島町集会」に村尾宮司、村尾禰宜が出席
- ◆ 十月三十・三十一日、産業文化祭に隠岐神社紹介ビデオ「後鳥羽天皇と隠岐神社」を出展、教育委員会の「ふるさと検定」に協力
- ◆ 十一月四日、月次祭を斎行
- ◆ 十一月七日、新嘗祭を斎行、第三回食の感謝祭が開催
- ◆ 十一月十日、(株)巡の環が主管するイオンとコカ・コーラ関連の労働組合の研修に参集殿を提供、村尾禰宜が参加
- ◆ 十一月十六日、海士中学校一年の社会科の授業の一環として、村尾禰宜が隠岐神社、御火葬塚、資料館、宇受賀命神社を案内
- ◆ 十一月二十五日、讀賣新聞松江支局の取材に村尾禰宜が対応、後鳥羽天皇の紙芝居を紹介

隠岐神社にお参りして

※参拝の思い出帳より

孫たちにご会いに隠岐にきて
神社にお参りすることができ
ました。感謝です。

(奈良より参拝)

隠岐神社

念願かなひ
夫婦揃ひて

参拝し
幸せに思ひ
(栃木より参拝)

編集後記

- ◆ 隠岐神社の八月から十一月までの活動をまとめてみました。お祭りの他にも、町や学校の行事などに境内が広く活用されています。
- ◆ 神社が地域の中心として大切にされている好例といえます。
- ◆ また、お祭りに際しては、町内の有志団体により境内の清掃奉仕がなされます。改めて感謝申し上げます。
- ◆ この他、教育委員会や観光協会のような企画にも、職員が出席しています。
- ◆ 隠岐神社は、ふるさと海士を中心という面以外にも、観光産業の中心という面もあります。
- ◆ その役割を果たすには、隠岐神社の御神徳と由緒を町民の皆様へ伝える活動が不可欠になります。
- ◆ 神社の興隆と町の繁栄は一体であります。今後も神社の活動の範囲を広げてゆきたいと思っております。ご支援をよろしく願います。